

いきいき弥小っ子

2学期スタート！～with コロナ、暑さ、校舎改造工事～

弥彦小学校 校長 石黒和仁

長い梅雨が明けた後は、今年も、全国的に猛暑が続いた夏休みとなりました。さらには、期間が短く、地域行事の中止や外出自粛など、例年とは違った夏休みになったかと思います。とはいえ、おかげさまで大きな事故やケガ、病気なく、2学期を迎えることができました。ありがとうございます。

1・3・6年と2・4・5年の分散始業式では、次のように話をしました。

元気なみんなに会えて、うれしいです。ありがとう。どんな夏休みでしたか。どんなチャレンジをしましたか。私は、野球、テニス、読書、マンガ、庭仕事、昼寝。がんばりは足りませんでしたね。

コロナ対応では、2学期も、自分のため、みんなのために、「うがい、手洗い、マスク、検温、ソーシャルディスタンス」を守ってください。「早寝・早起き・朝ご飯、ゲーム・動画はほどほどに、あいさつ（自分から）、命を守る（自分で）」ことも守ってください。また、熱中症予防として、水分補給、汗のしまつをしっかりしてください。

学校はあなたがただけのものではありません。弥彦村のみなさんのためにも、工事できれいになる校舎を汚さない、傷つけないで、しっかり掃除してください。

さて、2学期は実りのときです。分散遠足、作品展、学習発表会などがあります。日々の学習（授業）が大事です。（1学期の授業風景を示しつつ）読んで、聞いて、書いて、道具を使って、体を動かして、体験して、考えてください。話し合っ、考えを深めてください。そして、5・6年生を中心に、友達となかよく、楽しく、関わり合っ、がんばっ、高め合っ、伸ばしてってください。

子どもたちの式に臨む姿勢が素晴らしかったです。よいスタートが切れたと思います。

床の塗り替えが終わったぴっぴかの体育館。LED化された照明と合わさって、とても明るくなりました。



with コロナ、暑さ、校舎改造工事

コロナ、暑さ、校舎改造工事（狭い校舎、弁当）等の対応において、子どもたちや保護者の皆様にはご負担をおかけします。これらのことは、しばらくの間、上手に付き合っていくしかないと思われます。特にコロナ対応は、いつまで、どのように続くか全く不明です。私たちとしては、これまでどおり、「最善と思われることを可能な限りする」を合い言葉に、知恵を出し合い、協働して取り組んでいきます。また、子どもたちがコロナについて正しく理解し、差別や偏見等を防ぐための取組を組織的・継続的に進めていきます。

萩生田光一文部科学大臣記者会見（8月25日）

（前略）児童生徒等や学生の皆さんに対して、新型コロナウイルスには誰もが感染する可能性があり、感染した人が悪いということではないこと、感染した人が悪いという雰囲気ができ、感染したことを言い出しにくくなると、さらに感染が広がってしまうかもしれないこと、感染した人を責めるのではなく、励まし、温かく迎えて欲しいということ、皆さんは、今自分ができる予防をしっかりと行い、日々の学びを続けてほしいということ、これをお伝えしたいと思ひます。（後略）

保護者アンケートから①

保護者アンケートは、業務改善の一環で、今年度から Web 配信アンケートシステムにより実施しました。ご協力ありがとうございました。いただいたご意見等についてお知らせします。

まずは、コロナ対応についてです。ほぼ全員の方から学校の対応について高評価をいただきました。今後については、上述したとおりです。臨時休校中の Web の活用やオンライン授業への要望をいただきました。検討して参ります。

次に学校からの情報発信についてです。各種お便りは、経費削減等の観点から写真部分を除いてモノクロとさせていただきます。また、Web 配信メールを活用することで、学年便りや学級便りに類似した情報発信を増やしていきます。

渡邊由美子講師が着任しました

少人数学習推進事業（新型コロナウイルス対応）として、県から加配教員を措置していただきました。T.T（ティーム・ティーチング）等の実施により、子どもの支援、学力の向上を図っていきます。

鈴木SSS（スクール・サポート・スタッフ）は常勤となりました

業務改善のため県から配置していただいたSSSですが、週3日から月～金曜日の毎日勤務となりました。

（文責：弁当期間、弁当箱に何かしら詰めて持ってくるぞ、と決意した石黒）